



公式通知第 1 号

平成 28 年（2016 WEM大会）

平成 28 年 5 月 2 日

ワールド・エコノ・ムーブ競技委員会

《通知事項》

燃料電池部門 大会支給ボンベの仕様及び競技について

記

1. 仕様

大同メタル製 吸蔵合金ボンベ 2本／1レース を支給する 水素充填量
水素量 175L / 2本

2. 競技方法

大会支給ボンベ（水素充填量 87.5L）×2本／1レース当たり計 175L
±0.11%与えられるが水素ガス使用可能量(上限消費量)を 120Lとする。
120L（上限消費量）を超えて消費した場合は、競技開始から競技終了
までに走行した距離数を元にその消費量で割り返して 消費量 L当たりの
走行距離を出し、その超過消費量に見合う超過走行距離に、別に定めたペ
ナルティ係数を乗じた距離を、総走行距離から差し引く事とする。

3. 2016 WEM大会のペナルティ係数

今大会に於いて燃料電池部門で使用するペナルティ係数は予選の場合 1.
0とし、本戦での係数は予選の結果を見て別に定めるものとする。

4. 大会支給吸蔵合金ボンベに付着物や不純物の混入など、故意に消費量等に
影響を与えたと判断された場合は失格とする。

以上

計算モデル

走行条件

競技時間 : 2時間 (120分)

コース距離 : 一周6Km

支給燃料 : 吸蔵合金ボンベ80LN x 2 = 160L (水素)

例1

走行時間 : 2時間 (120分)

走行距離 : 10周 (60Km)

ガス消費量 : 120L (ペナルティなし)

記録 : 60,000.00M

例2

走行時間 : 2時間 (120分)

走行距離 : 15周 (90Km)

ガス消費量 : 160L (超過消費量 : 40L)

実績ガスL当たり走行距離 : 562.50M

超過消費分距離 : (562.5M x 40L =) 22.500M

ペナルティ係数 1.0 = 22.500M

公認走行距離 67.500.00M

大会支給ボンベの取り扱いについて注意

- 大会から支給される水素87.5L入りガスボンベ(吸蔵合金ボンベ)の取り扱いについては十分な注意を払い、粘着テープの使用等による異物の付着など無きようご配慮ください。
特にボンベを固定する場合の緩衝材には十分に注意を払ってください。
- 尚、大会支給の吸蔵合金ボンベに付着物や不純物の混入など、故意に消費量等に影響を与えたと判断された場合は失格となりますので特にご注意ください。
- 消費量計測のため競技終了後は、直ちにボンベを支給保管庫(管理棟)にお返しください。